



## 説明員の心得

- 説明員の基本姿勢は、「会場に来られた善意のドナー登録希望者を温かく受け入れること」です。骨髄バンクのことを一から十まで詳しく説明することではありませんので、登録要件の基本ポイントを押さえた説明と確認を行ってください。
- スマイルと落ち着いた対応で、ドナー登録希望者の緊張を解きほぐすことが大切です。
- 受付や会場内で、スタッフ同士でおしゃべりに夢中になるのは厳に慎むこと。
- 知らないことを聞かれたら、自分で判断せず、必ず責任者（（公財）日本骨髄バンク広報渉外部職員や地区普及広報委員等）に聞くこと。または、広報渉外部フリーダイヤルへ問い合わせること。
- 健康上の不安がある方には、「かかりつけの医師に相談してからお考えください」とお勧めすること。ただし、強制はしない。
- 登録を受け付けてよいかどうか判断がつかない場合は、「候補者になっても詳細な健康診断の結果、提供できない場合があるのでご了承ください」と説明した上で受付ける。
- 提供の際は「家族の同意」が必要になるので、登録したことを必ず家族に伝えるよう説明すること。
- 未成年者には、「20歳から照合検索の対象になること」（提供は20歳以上）を説明すること。